

2004年12月入職

たかだひろみ
高田 広美



一生、看護師として駆け抜ける。

幼少の頃から、この道一筋

妹が病弱だったため、幼少の頃からよく病院に足を運んでいました。そこで出会った看護師に憧れを抱いたのが、この道を進むようになったきっかけです。以降は、他の進路に進もうと思ったことは一度たりともありません。アルバイトで他の仕事に関わったこともなく本当にこの道一筋。こうして振り返ってみると休む間もなく駆け抜けてきました。まわりからは「一体、いつ休んでいるの？」って聞かれるくらいです。出産を2度経験しましたが、その期間を除いてはずっと看護師として従事する日々。おそらくこれからもそうだと思います。看護師であり続けることが私の人生です。

患者さまと接する際にも、そんな私のパワーを少しでもお渡しすることができればと、日頃から意識しています。目指しているのは「この人に頼めば何とかなる」と患者さまに思っただけの存在。ピンチのときに呼ばれるヒーローのような感じでしょうか。幼少の頃に憧れていた看護師さんが、私にとってはまさにヒーローでした。だから自分もそうありたい。患者さまが何かにつらかったときは、まず私の顔を浮かべてもらえるくらいになりたいですね。

思いやりは、連鎖していく



思いやりエキスパートナースに選ばれたことは光栄ですが、自分1人の力で達成できたとは思っていません。いろいろな人たちに助けられながら、幸せを分け与えていただきながら、ここまでたどり着くことが出来ました。だから、その分だけ恩返しをしなければなりません。助けてもらった人や幸せを分け与えてくださった方に直接お返しできなくても、患者さまやスタッフに対する思いやりの行動として変換することはできます。そうして私からパワーや

元気もらった人たちが、そのまわりの人たちに思いやりの行動を起こしていく。そのように思いやりが連鎖していくことで、世の中が少しでもよくなっていけばいいなと思っています。



私と出会う全ての方々との
つながりを大切にし、
心からの笑顔を引き出す
手助けをしていきたいです。

高田 広美